

第13回日本健康・スポーツ教育学会学術大会 日程表				令和8年12月13日（日）
統一テーマ：「健康・スポーツ・教育の連携による幼少年期からの生きがい創り」				
メインテーマ：「Well-beingを高めるためのライフスタイル実践活動の推進」				
準備				
10：50～11：00 受付 9階				
11：00～11：10 理事長挨拶 大会長挨拶	柴岡 三千夫 理事長（日本ウェルネススポーツ大学 理事長） 柴岡 信一郎 大会長（日本ウェルネススポーツ大学 学長） 総司会 大津 一義（日本ウェルネススポーツ大学）			
11:10～12：00 特別講演	「人は口から老い、口で逝く」 落合 邦康 (日本大学歯学部 名誉教授) 座長 柴岡 信一郎 大会長（日本ウェルネススポーツ大学 学長）			
12：00～12：55 昼休み・昼食				幼体セッション
12：55～13：35 ワークショップ 1・2	ワークショップ1 「Well -being向上のための基本的自尊感情の意義を考える～共有体験における身体性の意味～」 近藤 卓（日本ウェルネススポーツ大学）	ワークショップ2 「Well-being向上とパラスポーツ」 千葉 智久（日本ウェルネススポーツ大学）	幼児の運動あそびを通した生きる力の基礎づくり —幼稚園・保育園の行事における心の健康づくりに着目して— 山口 智之 （日本ウェルネススポーツ大学）	
休憩 5分				
13：40～14：40 *（ワークショップ、 13：40～14：20） * 口頭発表1・2 14:20～14:40	ワークショップ3 「対話型AIを用いた非認知能力育成の可能性」 山羽 教文 （株式会社STEAM Sports Laboratory）	口頭発表2 教育・健康・スポーツ領域 座長 橋本 純一、堀松 英紀 「大学の地域貢献活動における高齢者のwell-beingのあり方について」 蘭部 正人（日本ウェルネススポーツ大学） 子育て支援と健康教育を基盤とした地域協働の展開 —「三世代食堂」の持続可能な仕組みづくり— 木戸 直美（静岡福祉大学）		
		口頭発表1 健康教育領域 座長 横山 典子 「公衆衛生学講義における時事問題レポートの解析」 池田 啓一（北陸大学 薬学部）		
		「留学生対するICTを活用した学習指導の在り方—知識の定着—」 岩田 忠久（日本ウェルネススポーツ大学）		
休憩 10分				
14:50～15:50 口頭発表3・4	口頭発表3 教育領域 座長 大久保 成道、武井 克時	口頭発表4 教育・スポーツ領域 座長 蘭部 正人 、温井 一裕		
14:50～15:10	「『古事記』に見る日本文化の基層」 大久保 成道（日本ウェルネススポーツ大学）	「Well-being向上のために必要な指導者教育—スポーツ指導現場に求められる新たな価値観—」 千葉 智久（日本ウェルネススポーツ大学）		

15:10～15：30	「江戸期における東北の出版事情―但徠学を中心として―」 瀬尾 邦雄（日本ウェルネススポーツ大学）	「スポーツ指導者とフリーランス法について」 堀松 英紀（日本ウェルネススポーツ大学）	
15:30～15:50	「密教の修行法」 尹 東燦（日本ウェルネススポーツ大学）	「東京都中・高校生の陸上競技における競技力の差についての一考察」 温井 一裕（日本ウェルネススポーツ大学）	
休憩 5分			
15:55～16:00	閉会の辞 鈴木 隆広（日本ウェルネススポーツ大学 学部長）		
16:00～	後片付け		